

農婦と見沼田圃

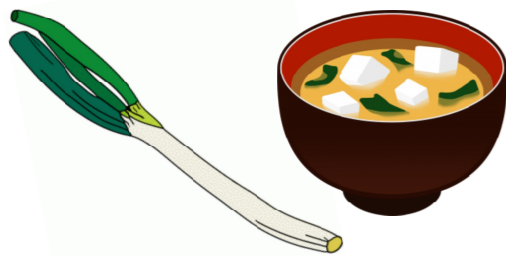
初冬の年末一見沼田圃を散歩した。青空が広がり、ススキの穂が太陽に反射して銀色に輝いている。

農婦が畔で休んでいる。麦わら帽子と手拭で隠された顔は陽に焼け深いシワがある。髪は白いものが混じっている。小柄な体に濃紺の野良着を羽織り泥のついた長靴を履いている。

私は、農婦と並んで腰を降ろした。農婦は話した。「夫は既に亡く息子夫婦、2人の孫と生活している。来春、孫はそれぞれ高校と中学に進学する。どうなることか」と、ちょっとはにかみながら穏やかな表情で私を見つめた。その時、大地を相手にして生活してきた農婦の自信のようなものを私は感じた。この農婦は幸せな老後を送っているのだろうと私は想像した。

私は芝川にかかる橋まで来て後ろを振り返った。初冬の西日を受けた農婦が黒い固まりとなって黙々と農作業をしていた。私の影も長くなっていった。頂いたネギは夕食のみそ汁となった。心が温まった。

(領家 仙境勝蔵)



将棋界、囲碁界から初めての国民栄誉賞が授与されることになった。将棋では永世七冠を獲得した羽生善治さん。囲碁から二度の七冠を制覇した井山裕太さん。お二人とも前人未踏の快挙。当分破られることはないとの大方の予想だ。▼羽生さんは渡辺明・竜王に十年間の臥薪嘗胆の末、二度目に勝った。一九歳のときの初タイトルは奇しくも竜王であった。つぎは大山康晴さんの通算勝利数にあと二勝、タイトル獲得数は「自身の九九期を越すことであろう。対局の十数時間は体力、強靱な精神力を要し、永世七冠名人、王将、王位、王座、棋王、棋聖、それに竜王は「プロデビューして三年が掛かった▼昨年、中学生プロ棋士、藤井聡太五段が二九連勝(当時四段)をしてから空前の将棋ブーム、まさにフィーバーだ。この羽生さんの記録を塗り替えるのは藤井五段かも知れない。

(幹)

うらわな

うらわな

核兵器廃絶国際キャンペーン I can not NO NUCLEAR

安倍晋三首相 (前地 たび老)

安倍首相の病名 “改憲依存症” です

国民 (岸町 佐久間純)

川柳

不時着に抗議一つできない政府 もりかけは忘れていません安倍総理 (岸町 だん吉)

立行司八卦違えた般若湯 無い袖を振って二十の夢破り (前地 たび老)

俳句

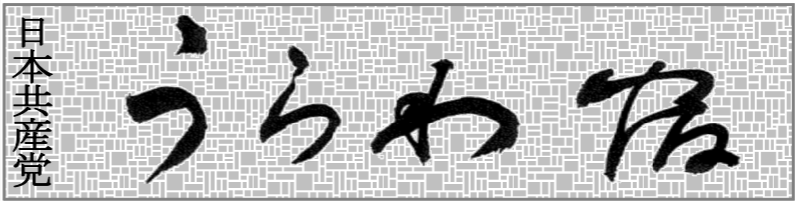
子育ての価値観巡り春炬燵 それぞれに病歴語る女正月 錠剤を落として捜す寒の入り (前地三 S・M)

御手洗の水の煤けてどんど焼き 鼻の顔のくるっと真正面 糸を待つ針穴春を待つ山河 (本太一 Y・Y)

- ◆浦和区後援会「春をよぶコンサート」
2月25日(日) 13時半開場 14時開会
カルタスホール(北浦和東ロクイーンズ伊勢丹3F)
弦楽三重奏(飯島奏人さん他2名)
- ◆2・26埼玉大集会
2月26日(月) 18時開場・18時半開会
埼玉会館大ホール
講師：中野晃一さん 主催：オール埼玉総行動
- ◆埼玉リレーカフェ 「折れない心を育てる」
4月5日(木) 13時半～15時10分
市民会館うらわ1Fホール
ゲスト：前川喜平氏、寺脇研氏
申込・問合せ：吉田 (090-2209-7673)

耳より情報

《日々想》



日本共産党浦和区後援会ニュース
2018年2月号・No.80
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
***** (部内資料) *****

平和運動への攻撃 みんなの力で 跳ね返そう！

さいたま市議会議員
とりうみ敏行

「平和のための戦争展」や「原爆と人間展」など、市内にはいくつかの平和運動団体が活動しています。これまでのさいたま市は、これら平和団体の行事を「後援」するにあたっては申請団体との話し合いで決めてきました。それで何の問題もなかったのに、昨年8月～9月にかけて市は突然「平和に関する行事」の後援についてという文書を平和団体に発送しました。

内容は、「さいたま市平和に関する行事の後援等名義使用承認取り扱い要領」を定めたので、来年からこの要領に従って申請してくださいというものです。その中で、「申請にあたっては、当該行事がさいたま市が後援しないものに該当しないことの確認書」なるものの提出を求め、政治的目的または、宗教的目的を有しないことを確認

させようとするものになっていきます。

「政治的目的とは」として次の内容が記されています。

* 特定の内閣を支持し、またはこれに反対すること。

* 政治の方向に影響を与える意図で特定の政策を主張し、またはこれに反対すること。

* 国の機関、または公の機関において決定した政策の実施を妨害すること。

いったいこれはどういう事なのか？

平和にかかわる運動をやる以上、時の内閣の危うさを指摘し政策の変更を求めるのは当たり前です。

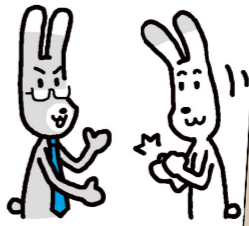
しかも、内閣はその時々選挙の結果ですから、市の確認書では、「どんな内閣にも文句は言うな」というものです。

市民の自主的な平和運動を委縮させ、憲法にも違反するこのような確認書など認められません。

日本共産党市議団は、「確認書」の撤回を求める申し入れを1月15日に行い、平和団体の皆さんとも懇談を進めています。一緒に撤回させましょう。



行ってみよう!



「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求めるオール浦和区の会」（略称「オール浦和区の会」共同代表鈴木幸子弁護士、野田静枝オール埼玉副代表）は2月3日に呼びかけ人会を開催。昨年の衆院選での市民と野党の共闘、希望の党から出馬した武正公一前衆院議員の評価、鳥羽恵（共産）さんを推薦した経緯などを振り返りつつ、憲法改憲を許さない行動をどう強めていくかの意見交換を行いました。年内の改憲発議が予想される中、3000万署名の取り組みが決定的に重要であるが、まだまだ浸透していない。安倍改憲自体が話題になっていないので、宣伝をしても、関心が薄い。これからは、音楽イベントなどをやりながら署名活動する

区内の全部の法律事務所を対象に署名行動をすすめています。現在まで9事務所にあたりました。他の民主的法律事務所からお願いされているところもありましたが、概ね好意的に応じてもらっています。会計事務所にも要請したところ、すぐに署名を送ってもらいました。他にも住宅生協など7団体に要請。今後は、宗教団体（キ

3000万署名活動

各地で創造的に展開しています

るなど、目に見えるアクションが必要、また、武正公一前衆院議員は民進党憲法調査会事務局長をしていたので、駅頭宣伝の際、改憲について、今の思いのたけをじっくり語ってもらっても通行人の関心をひくのではないかと。昨年の衆院選では袂を分けた関係だが、同氏を支援してきた人たちは今後も手をつないでいけるのではなどの意見が出されました。オール浦和区の会では現在強かに推し進められている改憲策動をストップさせるため、今後も幅広い層によびかけ、3000万署名を旺盛にすすめ、流れをかえようと確認しました。

法律事務所、会計事務所へ署名活動のお願いに回る

北浦和の倉林徹さんは、浦和

リスト教、天理教など）にも広げていく予定です。

前地商店街で3000万署名活動を行う

パラついた雪も上がり始めた2月2日の厳冬の午後、古澤、阿久津で3000万署名の訴えを前地商店街で行いました。19のお店、個人宅を回り、4軒から7筆の署名をいただきました。

署名してくれた方は「よくわからないが」「これから勉強します」と言いながら快く応じてくれました。また、日本が海外で戦争する国になる恐れがあるという私たちの説明には頷いてくれました。一方、改憲賛成が1人、非常事態の時は武力行使も止むを得ないとの意見の方が1人。いずれの方も9条改憲反対の声を全く聞き入れない方で



はありませんでしたので、署名やお願いの文を渡して失礼しました。署名いただけなかった方はお客さんがいらしたり、関心がないという方でした。19軒を訪ねて思ったことは、安倍自民党の改憲の動きはほとんど知られていない。そして、改

憲を望まない（署名してくれた方）人の方が多かったのですが、改憲に賛成（2人）の人の方が比較的しっかりした考えを持っているように見受けられました。しかし、改憲賛成の人も反対の人も絶対的な考えというわけではなく、時々マスコミ報道や政治情勢（北朝鮮問題など）などに左右されながら考えを変えていっているようでした。

国会で改憲が仮に発議されたとしたら、改憲勢力は権力と莫大な金力を使い、世論を動かしていくはずで、膨大な金がばら撒かれ、美しく装った「憲法変えよう」のコマーシャルが毎日、茶の間を独占するでしょう。戦争を拒み、平和を願う世論をどれだけ大きくしていけるのか。3000万署名の成功が決定的に重要だということを感じさせた商店街訪問でした。

報告：編集部/阿久津

もう一つのアベの野望 国民の心をしばる

憲法改悪で目に見える形で作成し、教育に介入することにより国民を内面から作り替えていく・・・。安倍首相の野望がいよいよ露骨に見えてきました。教育問題に詳しい吉田さんに、さいたま市でおきている「道徳教科書問題」、「教育長の問題」について解説してもらいました。尚、今後教育問題は何回かにわけてとりあげていきます。

* * * * *

昨年8月、市の教育委員会は、戦後初めてとなる小学校道徳教科書を採択しました。

多くの父母は「道徳の教科書は、もうすでに使っているのでは?」と言います。これは違います。これまでの物は「副教材」。「道徳」は「教科」ではなかったため、使わなくても良かったのです。ところが、今春から使う物は「特別の教科・道徳科」の教科書。教科書は、法律で使うことが義務付けられています。「道徳科」を軸に教育内容を統制して行くことは、安倍政治の

重要戦略。今回の道徳教科化の動きも、第二次安倍内閣が官邸に設置した「教育再生実行会議」から始まりました。この流れが、「パン屋を和菓子屋に替える」ことに象徴される道徳教科書に行きつき、今年4月、小学校に持ち込まれるのです。

更に、昨夏、さいたま市教育委員会の性格は一変しました。教育委員(民間人)の互選で決められていた「教育委員長」は、市長の任命制に変わりました。また「新教育長」は、市の教育実務を担う「教育委員会」のトップにも君臨することになりました。ですから、昨夏の教育委員会(民間人)での教科書採択は異様でした。市内103校の75%から推薦のあった「学研」ではな



安倍首相の写真を掲載した「教育出版」

えっ。アベ首相が道徳科の教科書に掲載されているんだって。恐ろしい!!

3000万署名と合わせた教育分野での闘いが、極めて重要になります。

(吉田雅人 よしだ教室主宰)

村絵図を歩きませんが(本太村編)

一昨年、旧三室村(緑区)の名主であった武笠家で、50面の村絵図がまとまって見つかりました。それらは、天保7年から明治9年の記入があるものや無年号のものもあり、岸村、上木崎村、下木崎村、領家村、針ヶ谷村、駒場村、本太村、瀬ヶ崎村など、浦和宿外44ヶ村組合が網羅された貴重な資料でした。

本太村(現前地・本太・元町)絵図は、無年号で極めて大雑把なものであり、ある程度の位置関係は判明するものの、当時の実態を把握するには不十分なものと言えます。

測量による最初の地図は、明治13年頃から作成

が開始された「迅速測図」で、ほぼ村絵図を補完すると共に、現在の地図との関連性も検証できるものとなっています。

本太村絵図と迅速測図を基に歩き、当時の村の姿を考えてみませんか?

*集合日時 4月7日(土)午前10時
雨天順延 予備日4月14日

*集合場所 浦和駅東口前市民広場

*所要時間 約2時間程度

*持ち物等 歩きやすい服装と靴で、飲み物は各自ご用意を。

※資料は当日お渡しします。

《連絡先》 携帯:090(2339)5247 岸
mail: knight2010s@yahoo.co.jp